

ぶらっど 柏 みんぽ

第29回 光ヶ丘近隣センターから歩く

このコーナーでは、地域のかたの情報を基に見つけた珍しいものや歴史などを紹介します。新たな魅力探しに、健康づくりに、あなたも「柏さんぽ」してみませんか？

図広報広聴課 ☎7167-1175

〈光ヶ丘近隣センターへの行き方〉

☒南柏駅東口から、増尾駅行きバスで「麗澤大学前」下車、徒歩1分

今号で取り上げられなかったスポットも掲載



◀詳しい地図はこちら

暑い！
ちょっと一休み

木陰でベンチのある休憩スポット

① 地域を見守る2基の庚申塔

江戸時代からこの地域を見守ってきた庚申塔で、近くのバス停の由来にもなっています

② 公園にただ1匹のコアラ

コアラと向かい合って座り、棒を引っ張り合う珍しい形をしています

③ 同じ向きに2つの時計

通行人が時間を確認しやすいようにとの心遣いで設置されたそうです

④ 根元にあるのは？

一見すると普通の木ですが、実は切り株から生えているんです

⑤ 「麗しの森」の像

街と森、人と太陽の光を表現し、周囲の景色も作品の一部になっています

⑥ 「好きですこの街光ヶ丘」

地元愛が伝わる商店会の旗に描かれるキララとうららが出迎えます



地域のかたのイチオシスポット

1 富士浅間神社

名前の通り火の神をまつる富士信仰の神社で、鳥居が富士山の方向を向いています。敷地内の小さな池の前にある巖島神社では、水の神をまつっています。木陰もあるので、散歩中に一息つける涼しい場所です。



2 酒井根合戦場

江戸城を築城したことで知られる太田道灌(どうかん)が、下総の豪族・千葉孝胤(のりたね)を破った酒井根原合戦の跡地。すぐ横には、よろいや武具を埋葬したと伝えられる塚があります。



3 地域の憩いの場「タウンカフェひかり」

ボランティアで運営されている、手作りの小物やお菓子のあるコミュニティスペース。老若男女問わずくつろげるので、地域のかたや子ども連れが集まります。



教えていただいた皆さん

▲(左から) 立川誠一さん、井上博志さん、永井守明さん

広報紙担当のぶらっど体験記

地域のかたは「この地域は歴史に根ざした地名が多くて、戦国時代には合戦場にもなっていたと分かる地名も残っているよ。昔から住んでいる人は特に地元愛が強く、大学が近くにあることもあって、花壇を整えたり景観に気を付けたりしているね」と語ってくれました。

実際に散歩してみると、坂が少なく歩きやすい地域で、地名の端々に歴史の名残が読み取れました。景色だけでなく、その場所の由来を



想像して昔の生活に思いをはせながら散歩してみたいかがでしょうか。

◎連動企画「フレイル予防ウォーキング」を開催。詳しくは、本紙9面で確認を

次回(10月1日号)は
根戸近隣センター
から歩く
楽しみに！

